

## 三種町教育委員会障害者活躍推進計画実施状況について

評価年度	令和5年度
目標に対する達成度	<p>1. 採用に関する目標 【実雇用率】令和5年6月1日現在 目標 2. 60% 実績 3. 41%</p> <p>2. 定着に関する目標 離職者はいましたが、不本意な離職は生じていません。</p> <p>3. キャリアに関する目標 令和5年度は、新たに再任用職員1名を配置しました。 前年度採用職員を含む2名については、令和5年度も雇用を継続しており、各分野で活躍の場を広げています。 また、令和6年度は、新たに会計年度任用職員（一般事務員）の採用を予定しています。</p>
取組内容の実施状況	<p>1. 障害者の活躍を推進する体制整備 ・障害者雇用推進者として教育次長を選任しました。 ・障害者職業生活相談員の選任義務が生じなかったため、選任していません。</p> <p>2. 障害者の活躍の基本となる職務の選定・創出 現在雇用中の職員について、特性や能力を把握し、職務の選定に取り組み、適切なマッチングに努めました。</p> <p>3. 障害者の活躍を推進するための環境整備・人事管理 ・現在、小中学校の再編に向けて具体的に計画を進めており、再編に伴う大規模改修や新校舎設立の際には、障害特性に配慮した執務環境の整備を検討しています。 ・令和6年度に新規採用枠を設け、新たな職員を配置するため、町部局と連携して職務の選定や予算措置等の準備を行っています。 ・雇用中の職員については、面談の末、令和5年度も任用を継続し、引き続き障害者就業・生活支援センター職員及び保護者と協力しながら負担やストレス等のないよう支援しています。</p>
「目標達成に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果	<p>令和5年6月1日時点で、法定雇用率は達しましたが、年度途中での離職者がいました。令和6年度も、継続して勤務できるよう配慮し、引き続き、法定雇用率達成に向けた募集を行います。</p> <p>現在、障害者職業生活相談員としての要件を満たした職員がいないため、今後5人以上の障害者を雇用することになった場合に向けて、認定講習の受講に向けた取り組みについて検討します。</p>
計画の見直し・修正	なし